

## 『電気・情報職 総まとめ講座 電力工学』(KU19247)

## 訂正表

2023年5月18日現在

ページ	訂正箇所	訂正内容	掲載日
P. 26	[No. 4] 解説 5 行目	誤 $\Delta$ 結線された 3 相回路を考えると, 抵抗が $\frac{r}{2}$ ,	2023/5/18
		正 $\Delta$ 結線された 3 相回路を考えると, 抵抗が $\frac{r}{3}$ ,	
P. 29	[解答 10] 6 行目の式 注) 誤りではなく 補足です	誤 $= \sqrt{\left(\frac{120}{6000} \times 100\right)^2 - 0.6^2} = 1.91 [\%]$	2023/5/18
		正 $= \sqrt{\left(\frac{120}{6000} \times 100\right)^2 - 0.6^2}$ $= \sqrt{2^2 - 0.6^2} = 2 \sqrt{1 - \left(\frac{0.6}{2}\right)^2}$ $= 2 \sqrt{1 - 0.09}$ ここで、 $x \ll 1$ のとき、 $\sqrt{1 - x} \approx 1 - \frac{x}{2}$ の近似式を用いて、 $= 2 (1 - 0.09/2) = 2 - 0.09$ $= 1.91 [\%]$	
P. 30	[例題 10] 問題文 1 行目	誤 2 次側を短絡し, 2 次電流が定格になるように 1 次側に 120 [V] の電圧を加えたとき,	2023/5/18
		正 2 次側を短絡し, 1 次電流が定格になるように 1 次側に 120 [V] の電圧を加えたとき,	

※「掲載日」は、上掲訂正情報がLECホームページの『公務員 テキスト改訂・修正情報一覧』(<http://www.lec-jp.com/koumuin/info/teisei/>)に掲載された日付です。